

県納税貯蓄組合連合会長賞受賞 平泉中の岩渕さんと佐藤さん

12月4日、平成29年度中学生の「税についての作文」の入賞者に対する表彰式が平泉中学校で行われました。同校から77点の応募があり、そのうち同校3年の岩渕花菜さんと佐藤直哉さんの2人が県納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。

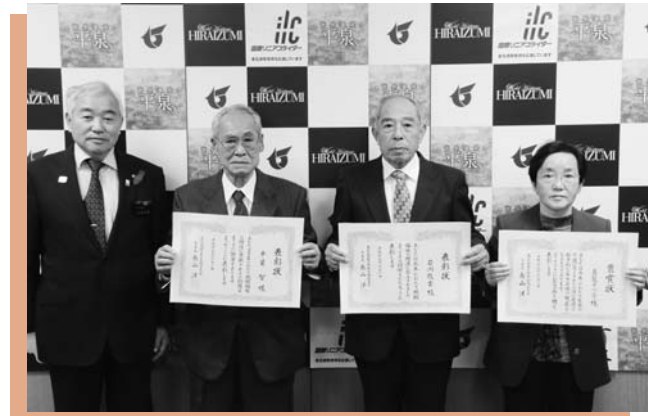
岩渕さんは「税金に対する自分の考え方が認められてうれしい」と語り、佐藤さんは「同じ年代の人がもっと税金に興味を持ってもらえたらうれしい」と受賞を喜びました。



地域社会福祉の推進に貢献 県社会福祉大会長を受賞

第70回岩手県社会福祉大会が11月1日、岩手県民会館で開かれ、長年にわたり社会福祉事業の推進に功績があった千葉智さん(13区)が社会福祉事業功労者、岩渕敬吉さん(19区)が永年勤続功労者として、また、同じく多年にわたり在宅介護者の介護に携わった眞籠カツ子さん(15区)も在宅介護者として、岩手県社会福祉大会長表彰を受賞されました。

11月16日に町役場に青木町長を訪ねて受賞を報告し、今後も地域社会福祉の推進に協力することを誓いました。



水沢支局地区大会奨励賞受賞 平泉中の高橋さん

平泉中学校3年の高橋如奈さんが、第37回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会水沢支局地区大会で奨励賞を受賞しました。受賞作文には、修学旅行の時に、杖を使って大変そうに歩いていた目の不自由な人の姿を通して感じた、障害のある人でも差別されることなく、普通の人と同じように生活できる優しい社会になってほしいという願いが込められており、今回の受賞となりました。賞状と楯を贈呈された高橋さんは「うれしいです」とほほ笑んでいました。



優良PTA文科大臣表彰受賞 平泉小PTA

平成29年度の優良PTA文部科学大臣表彰に平泉小学校PTAが選ばれ、千葉太一PTA会長が岩渕教育長を訪問し、受賞の報告を行いました。平泉小PTAでは、保護者による本の読み聞かせや各行政区のPTA活動で郷土料理や歴史などを学ぶ「地域学習」を行い、学校・家庭・地域が連携した取り組みが評価されました。受賞を報告した千葉会長は「これまでの長年にわたるPTA活動が評価されての今回の受賞であり、今後のPTA活動へのさらなる弾みとなります」と話していました。

元気に餅つき「よいしょ！」 園児と商工会青年部が餅つき

12月8日、平泉商工会青年部(佐々木優弥部長)が町立幼稚園と平泉、長島両保育所を訪れ、餅つきを行いました。

この日は、同青年部員11人が平泉と長島二手に分かれて、園児と一緒に餅つきを楽しみ、地域の伝統文化を伝えました。園児たちは部員と一緒にきねを持って「よいしょ!」「よいしょ!」と元気な掛け声とともに、代わる代わる白い餅を力いっぱいつき上げていました。その後ついた餅を使ってミズキ飾りの制作なども行いました。



より良い地域社会を目指して 町地域婦人団体協議会リーダー研修会

町地域婦人団体協議会(千葉照子会長)のリーダー研修会が、11月26日に「男と女が輝く心豊かな地域社会を目指して～心身ともにすこやかに過ごしていくために～」をテーマに、会員ら約80人が参加し役場会議室で開かれました。

情報交換では、平泉、長島両地区の代表が活動内容や課題などを発表。講演会では、フリーアナウンサーでKOTOSE代表取締役の尾形さゆりさんを講師に迎え、認知症予防や健康アップにつながる音読の魅力について学びました。



先進的な取り組みを紹介 経営計画実践事例研究会

12月14日、経営計画実践事例研究会(平泉商工会など主催)が翁知屋(平泉字衣関)で開かれました。この研究会は販売開拓に取り組む企業の事例や経験談を聞くことで経営計画の策定を身近に捉え、自らの経営について考える契機にしてもらおうと企画されました。

当日は町内外の事業者ら約20人が参加。研究会では翁知屋の佐々木優弥代表取締役による事例発表や町の商工業者向け施策の紹介などが行われました。



交通事故のない社会の実現へ 町交通安全推進大会

平成29年度町交通安全推進大会が12月1日、役場会議室で開かれました。大会には交通安全関係者ら約110人が参加し、交通安全講話や決意表明などが行われました。また大会では、次の交通安全の表彰が行われました。

【町交通安全功労表彰】▷阿部幸一さん(4区)
【行政区対抗交通安全コンクール前期の部】▷1位=12区▷2位=1区▷3位=19区【同後期の部】▷1位=12区▷2位=19区▷3位=1区